

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在の理念は文章が難しく理解しにくい。	職員に共通理解が得られる、利用者、家族が見ても分る内容にする。	認知症ケアで大切にしたい内容を月2回の処遇会議で話し合い決める。	3ヶ月
2	23	面会、家族会、カンファレンスで要望を聞いているがなかなか本音を言われたい。過去歴が十分に把握できていない。	利用者のニーズを引き出しそれにこたえる。	毎日の生活の中で、担当職員が中心となって利用者との関わる時間を設ける事で、言葉、表情から本人の希望や要望、精神状況を把握しケアにつなげる。家族満足度調査を行い、家族の意見や要望を把握する	6ヶ月
3	20	重度化して居り体調も安定していない。社会状況(インフルエンザ、口蹄疫)で中止になることが多かった。	家族、地域の知人友人等との繋がりを深め社会性の維持に努める。	いきいきサロンへの参加・墓参り・自宅訪問・外食買い物・花見・遠足・地域行事(火事祈念・文化際・福施祭り・運動会)についてご利用者の希望を取り入れ計画的に実施する。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。